

平成25年度 (仮称) 湯前町6次化検討会 の活動について

平成25年 6月

一般社団法人 九州テレコム振興センター
(K I A I)

KIAI

Kyushu Island Alliance of ICT



ゆのまえの食と農を考える会 展開プラン

【 目的 】

- (1) 地域資源を活用した新事業の創出
- (2) 6次産業化の推進
- (3) 地域おこしコミュニティの形成

平成25年度は実現性の高い企画書（事業計画書）を作成

【 基本コンセプト 】

- ・6次産業化に関する町内関係各位の意識向上を図ること
- ・食育の取り組みを推進すること
- ・健康レシピのインフラ、コンテンツを有効に活用すること

【 事業名 】

ゆのまえの食と農を考える会

～ コミュニティを活用した連携 ～

【 展開プラン 】

キックオフイベント、ワークショップ（3回）、展示会・販売イベントなどへの出店販売、計5回のプログラムを展開します。また、すべてのプログラムを住民参加型で展開することで、コミュニティの醸成を図り、次年度以降の継続的な取り組みにつなげていきます。

ゆのまえの食と農を考える会 事業展開

- キックオフイベント
「ゆのまえの食と農を考えるシンポジウム」

基調講演「農商工連携による地域活性化の事例」講師：〇〇
ワークショップ：ネットを使った情報発信とFacebook活用
- ワークショップ1 テーマ 地元食材の可能性を探る
WSテーマ マーケティング戦略の基本～SWOT分析ほか
- ワークショップ2 テーマ 販路を開拓の手法を学ぶ
WSテーマ 売り出す商品のブランディングについて考える
- ワークショップ3 テーマ インターネットを活用した広報戦略
WSテーマ クロスメディアプロモーションを考える
- 展示会・マッチングイベントなどへの出店体験

※先進地視察研修

※九州内の大学を対象としたオープンスクール（KIAI活動）との連動も検討

スケジュール

7月 ● キックオフイベント

これからの取組みについての課題共有

8月 ● 先進地視察研修

8月～ ● ワークショップ

【講師候補】

桑原ナミ（野菜ソムリエ）
岩波 浩太氏（日本農業新聞）
坂本 克彦（ぐるなび）
永田 靖智（ンビル）
トラ男
松岡 義博（ココファーム）
田中 泰次郎（たいちゃん農場）
百姓隊（宮崎）
北 亜統子（ひご之すけ）

1.湯前の一次産業の強みと弱みを再確認する機会

- ・マーケティングの基本、SWOTなど

2.商品売り出すために何が必要なのかを考える

- ・パッケージデザインやネーミングなど、
ブランディングの基本

3.広報戦略を学ぶ

- ・インターネットの上手な活用法、ソーシャルメディア、
ECの基本

12月 ● イベント出店体験

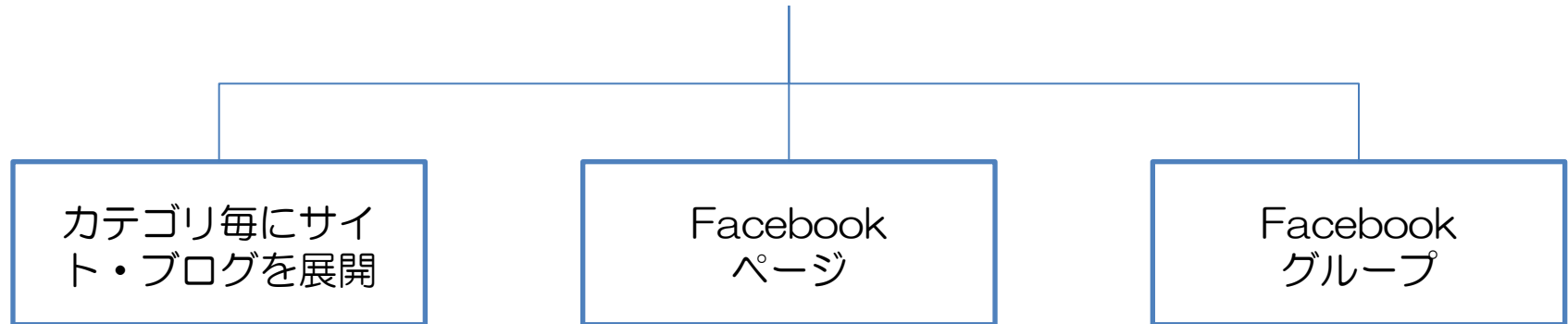
- ・これまでの講義、ワークショップで学んだことを生かし、
実践する場としての出店体験。消費者、バイヤー等との
コミュニケーションを、次年度以降の取組みにフィード
バックすることが目的。

～H26.3月 次年度以降の活動計画策定へ

おいしく楽しく生活改善!

「探そうヘルシーレシピ」

ヘルシーレシピサイトをポータルと位置づけ、リンクバナーを増やす形で、外部サービスを有効に使ったメディア展開を行います。



例えば)

- ・市房漬公式サイト
- ・ゆのまえ食と農を考える会ブログ
- ・ゆのまえ食育ブログ
- ・ゆのまえの生産者さん大集合

湯前の食と農に関する取り組みを、広く告知する目的でFacebookページを運用します。様々な取り組み紹介のほか、関連するブログの更新情報もリンクします。

関係者、講座への参加者を中心にしたFacebookの非公開グループです。情報交換や様々な質問など、オンラインの交流の場として活用します。